和教時報

2020年２月15日（土）発行　第1958号（毎月15日発行）
発行所／〒640-8269 和歌山市小松原通3-20　和歌山県教職員組合
TEL 073-423-2261　FAX 073-436-3243　情宣部長／山口法之
1部　20円（購読料は組合費に含みます）

和教組女性部

新春のつどい

女性部　書記長　**岩田　美和**

▲安西美樹さん

女性部は年明け一番に『新春のつどい』で集まります。

参加者を締め切った後も、続々と申し込みがあり、福引き抽選会の品物を追加する等、嬉しい悲鳴をあげました。

講師さんは『ＬＧＢＴと愉快な仲間達』代表の安西美樹さん。「小さい頃から、自分はいったい何者?と思いながら過ごしていた」と言われていました。体の違和感が受け入れられず、最近手術をしたことも赤裸々に語って下さいました。「自分の体にメスを入れてまで、『らしさ』を貫いているが、他の人に勧めているのではない。周りの人が親身になって相談にのったり、一緒に遊んだりする中で、本質を見て欲しい」と我々教職員に対し、進言して下さいました。ご自身は和歌山城で毎年開催している『レインボーフェスタ』の中心になり、啓発活動を行われています。

▲Ｔ・Ｔシスターズ

ます。和歌山のある政治家の差別的な発言はすぐに耳に入ってくるが、それを包囲するネットワークを確立してきたことは、彼を前に進ませる原動力になっている様でした。

文化行事は、初の試み「Ｔ・Ｔシスターズ（女性部常任）」による余興＋詩の朗読＋合唱。そしてさくら分会の寺西先生が中心になり、年末に取り組んだ憲法の学習『檻の中のライオン』のおさらいを行いました。紙芝居と絵本を取り入れ、伝達講習をして下さいました。今こそ、主権者教育が必要という意識を強くもちました。「面白さの中にも知性がある女性部はさすが!」との感想に、来年は「何をしようかな～」と思いを巡らせています。

輝いてワンショット

おいしかった サーターアンダギー

（わかまーるプレ企画より）

ピンのスポット 384

私の娘は、二〇二〇年四月より小学校へ入学する。しかし、ほぼ毎日のように保育所に行くのに苦労している。妻と行くときは、早く行けるのに、なぜか私と行くときは毎朝大変である。

まずは、起きるところから。七時に起こしに行くのだが、目覚めが悪いのだ。最近は、アナと雪の女王２のイントゥ・ジ・アンノウンを聞かすと起きるようになった。次に朝ごはん。目覚めがあまりよくないせいか、あまり進まない時がある。次は、歯磨きと顔洗い、その次は着替えと関門は続く。着替えのときは、私に巻きついてきて、すっと行かない。今は九時に間に合えばいいので何とかなっているけど、小学校へは八時には登校しなければならない。そのころになると何とかなるのだろうけど、新年度に向けてそんなことに悩んでいる父親六年生だ。

（Ｎ）

栄養職員部　新春交流・学習会

「和歌山を知ろう！」ドキドキワクワクの二日間

栄養職員部　部長　黒田　麻友美

一月一八日（土）、一九日（日）栄養職員部の「新春交流・学習会」を行いました。今年度、栄養職員部では「和歌山を知ろう！」というテーマのもとに、県内各地に出かけ、和歌山を代表する食材にまつわる歴史や文化を学習し、その食材をしっかりと味わってきました。

今年度の締めくくりとして一八日の交流会では、関西では指折りの魚釣りのメッカ「加太」へ。一本釣りで有名な「加太の鯛」をお刺身、鯛しゃぶ、あら煮と余すところなくいただきました。今回の学習会は、全教のお出かけツアーとのコラボ企画だったため、他府県の栄養職員部のみなさんも多く参加してくれていたので、しっかりと情報交換しながらの交流会になりました。翌日の朝ごはんに出た、鯛のあら煮の身をほぐして作ったという鯛みそも絶品でした。

学習会では、全教栄養職員部部長の猪瀬里美先生より「ドキドキワクワク☆♡楽しんで学ぶ～子どもにとって自分ごとに～」の講演をいただき、その中の模擬授業で登場した子どもの等身大教材「しっきーくん」を作成しました。来年度の食育授業で、このしっきーくんを見かける学校が出てくるかもしれません。この交流会・学習会に参加して、私たちもたくさんのアイデアがつまった模擬授業でドキドキワクワクし、子どもたちのためにもっともっと、前向きに頑張っていこうとする気持ちがあふれてくる二日間でした。

自由な発想による授業づくりの実践報告があり、憧れの気持ちを持って聴かせていただきました。てんこ盛り講座や教育フォーラムでは、改訂学習指導要領に関する分科会に参加し、子どものための授業づくりや教育課程づくりについて、深く学ぶ機会となりました。

三日間の集会を通してたくさんの「共感」と「驚愕」を感じさせていただきました。翌日も疲れは無く、自分自身が元気になっていたことに驚きました。また参加させていただきたいと思います。

「共感」と「驚愕」の「全国障害児学級＆学校学習交流集会」に参加して

日高支部　みはま支援分会　矢川　友子

神戸市で開催された学級学校学習交流集会に参加しました。養護学校義務制四〇周年企画「時代を超えた『切なる願い』に応えるために～あの頃の未来にぼくらは立っているのかな～」三木裕和先生の講演では四〇年間の教育権運動における願いを学び、エコール神戸卒業生による新喜劇は、いきいきと表現する姿が印象的で元気をもらえました。赤木和重先生の記念講演「障害児教育の魅力を改めて考える～発達理解の視点から～」では、学びを通して「ここにも同志がいたのか！」という「共感」と、「自分の常識を気持ちよくゆさぶってもらえる」という「驚愕」を感じることが大切という話が印象的でした。実践分科会は、「発達の遅れと授業づくり教育課程づくり（最重度と呼ばれる子どもたち）」に参加しました。

核兵器廃絶への思いを実感

―関西原水協学校 in 滋賀に参加して―

東牟婁支部　宇久井中分会　矢野　耕平

関西原水協学校での二日間の学習を終えて、改めて核兵器の恐ろしさを感じ、一刻も早い核兵器廃絶の実現が大切だと思いました。

そう思ったのは、日本原水協事務局次長の土田さんのある言葉からでした。「もし、世界のどこかで核爆発が起これば、世界の人口の約三分の一の人々の命が失われる可能性がある」その言葉が非常に印象に残りました。現在、アメリカなどの核保有国が所持している核兵器は、それほど多くの人々の命を一瞬にして奪ってしまうほどの威力を持っているのです。さらに、核爆発は今すぐ起きてもおかしくないほど、現在の世界情勢は危険な状態であるということを教わりました。

多くの人々の脅威ともいえる核兵器がこの世の中に存在する以上、世界中の誰もが安心して暮らせる時代など訪れません。だからこそ、核兵器廃絶に向けた取り組みは、非常に重要なことであると認識しました。

今年は、被爆七五年を迎える節目の年です。さらに、四月には原水爆禁止世界大会が、世界の中心地でもあるニューヨークで開催されます。今回の講義を受けて、多くの方々が、この二〇二〇年を核兵器廃絶に向けた転換点にしようと活動していることを知りました。最後に、この二日間での学習において、私たちは今一度、被爆者の方々の声に耳を傾け、共に核兵器廃絶に向けての活動に励んでいくことが大切であるということを実感しました。

採用試験合格めざして！「あすの教師塾」再開！

夏の教員採用試験に向け、「あすの教師塾」が再開しました。三学期は「教職専門・小論文の振り返り」をテーマに、和歌山大学の先生方が丁寧に指導してくれます。

来夏の採用試験に関して県教委が11月末に「見直し」を発表しました。主な内容は、①日程の短縮（五日→四日）②実技見直し（模擬授業の一部廃止、小学校の種目減や選択制の導入）③筆記試験日の統一（六月下旬予定の一次試験で「一般」「専門」「教職」のすべてを実施）④試験内容の精選と時間短縮　⑤面接の見直し（一次の面接廃止、二次で集団＆個人面接実施）です。

具体的な日程等、詳細は現時点ではわかりませんが、四月以降、試験の日程や内容を踏まえて、和歌山大学の先生方と相談し、「あすの教師塾」を計画していきます。具体的な日時・内容が決まり次第、速報や和教時報等でお知らせします。

和教組では、臨教組合員のみなさんの合格をめざして、教師塾のほかにも、採用試験模試や面接練習等、できる限りの応援をしていきます。学校現場の多忙化が深刻化する中で、仕事と採用試験の勉強の両立はたいへんだと思いますが、合格めざして、がんばってください！

まちがいさがし当選者（10名）

おめでとうございます。
当選者の皆様には「学校生協ギフトカード」を贈呈いたします。

支部	分会	氏名
和市	楠見中分会	志茂　雅哉　様
和市	紀北支援分会	増田　由美　様
海草	野上中分会	森田眞由美　様
海草	野上中分会	木村真紀子　様
海草	下津第二中分会	LUKEZAREBSKI　様
海草	書記局	岩橋　満裕　様
有田	港小分会	楠本　奈央　様
有田	八幡中分会	河島　幸子　様

あとの２名は、①臨教組合員の先生
②管理職組合員の先生です。

たくさんのご応募ありがとうございました。

★次回の予定

２月23日(日)　13:00～16:00
小論文の振り返り　西牟婁教育会館

２月24日(月)　9:00～12:00
小論文の振り返り　和歌山県教育会館

私のホットメニュー＆勝負メシ

⑫ スパイスカレー

スパイスカレーに魅せられて

伊都支部　境原小分会　柳瀬　一輝

スパイスカレーとの出会いは、大阪駅バルチカで初めて食べたスパイスカレー。これまで、カレーが美味しいという店で何軒か食べたことはあったが、小麦粉を使わないカレーは初めてで、こんな美味しいカレーがあるのかと衝撃を受けた。それ以降、スパイスカレーが美味しい店を調べたり、口コミで聞いたりしてはいろいろな店に食べに行くようになった。

昨年退職を迎え、非常勤講師になり、妻がまだ現職ということもあって、平日の夕食は僕が担当することにした。半日の学校勤務と、半日の主夫生活のスタート。

いろいろ献立を考え、料理をするようになると、最近食べ歩くようになったスパイスカレーを作ってみたくなった。スパイスカレーの作り方を本やネットで調べたりすると、スパイスの種類がたくさんあることや、食材や付け合わせを変えることで、バリエーション豊かでいろいろなスパイスカレーが作れることを知った。

早速、いろいろなスパイスを購入して作り始めた。何度か作っているうちに、スパイスの特徴を生かしたカレーが作れるようになってきた。写真は、ひき肉のキーマカレーと鶏もも肉入りココナッツカレーの合いがけにブロッコリーを添え、ピーマン、ジャガイモ、カボチャの素揚げ、大根、人参、ミニトマト、玉子、豆腐のピクルスを添えたもの。色どりもよく、味の変化を楽しめ美味しくできて満足している。

今の悩みは、スーパー等で売っているスパイスは種類が少なく、いろいろなスパイスが手に入りにくいことと、テンパリングのタイミングが難しいこと。でも、妻が冒頭の店より美味しいと喜んで食べてくれているので、これからも美味しいスパイスカレー作りを探求していこうと思っている。

2020年度

奨学生募集のお知らせ

無利息で奨学金を貸付します。

応募資格	国・公・私立大学・大学院・短期大学・高等専門学校（第４学年以上の在学生に限る）及び専修学校（学校教育法「第７章の２」に基づく）に在学しているか、入学手続きを完了したもの。（但し海外の大学は対象外です）
募集期間	2020年２月１日～４月20日
募集人員	20～25名
貸付金額	修学１年につき25万円で、新入学の場合、最高４年で100万円
利　息	無利息（但し、返済期限を過ぎた場合は延滞利息を徴収します）
申込方法	ジブラルタ生命教弘担当社員、または、下記の事務局へ申し出てください。「奨学生申請書」をお送りします。
選考・決定	当支部の教育振興事業選考委員会にて審査、選考をおこない、和歌山支部長の推薦をへて本部理事長が決定します。
奨学金送金予定	2020年６月初旬
奨学金の返済	奨学金は原則として卒業年の12月を第１回とし、100万円借用者の場合は７回以内、それ以外は５回以内の年賦返還（毎年12月）。

日本教育公務員弘済会和歌山支部
〒640-8269 和歌山市小松原通3-20
TEL. 073-421-7881
FAX. 073-488-7202

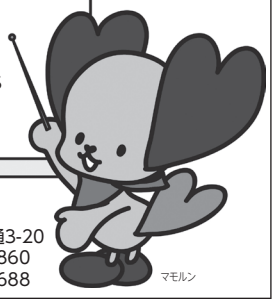
全教共済

教職員のみなさん

2月からの加入のチャンスが広がります!

2月から6月まで毎月募集の「春募集」が始まりました
（医療共済・生命共済・傷害共済）

教職員を守る３つの運動
- 生活を守る
- いのちと健康を守る
- 身分を守る



和教共済WKK
〒640-8269 和歌山市小松原通3-20
TEL 073-436-7860
FAX 073-436-8688